

探究・校務改革 支援補助金 2025

令和6年度補正予算
地域未来人材育成支援民間サービス等利活用促進事業費補助金



探究的な学びの高度化/教職員の校務負担軽減を目指して

効果報告レポート

【事業者名】

株式会社Fusic

【サービス名称】

sigfy集金(プラン10)

【サービスの支援項目】

カテゴリ2-1 教職員の業務効率化・省力化 メインサービス

2026年1月



学校の集金を スムーズに

アプリを使って
簡単支払い!
教職員・生徒から現金の
取扱いをなくします!!



■ 探究・校務改革支援サービスの概要

1. サービスの概要、特徴

sigfyは、学校と保護者間の連絡を円滑にし、**集金業務の効率化まで支援する学校集金・連絡サービス**です。


各項目の頭に(1) 導入によるメリット、・・等、番号の附番をお願いします。



導入によるメリット/業務効率化・利便性等に関連する効果

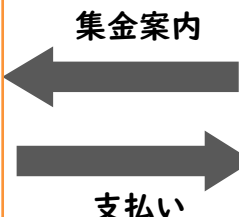
保護者はスマートフォンで支払いを完結でき、教職員は現金回収や集計、未払者の確認や督促業務の負担を削減できます。


学校・保護者にとって もっと大事なことをするための「時間を作る」



保護者

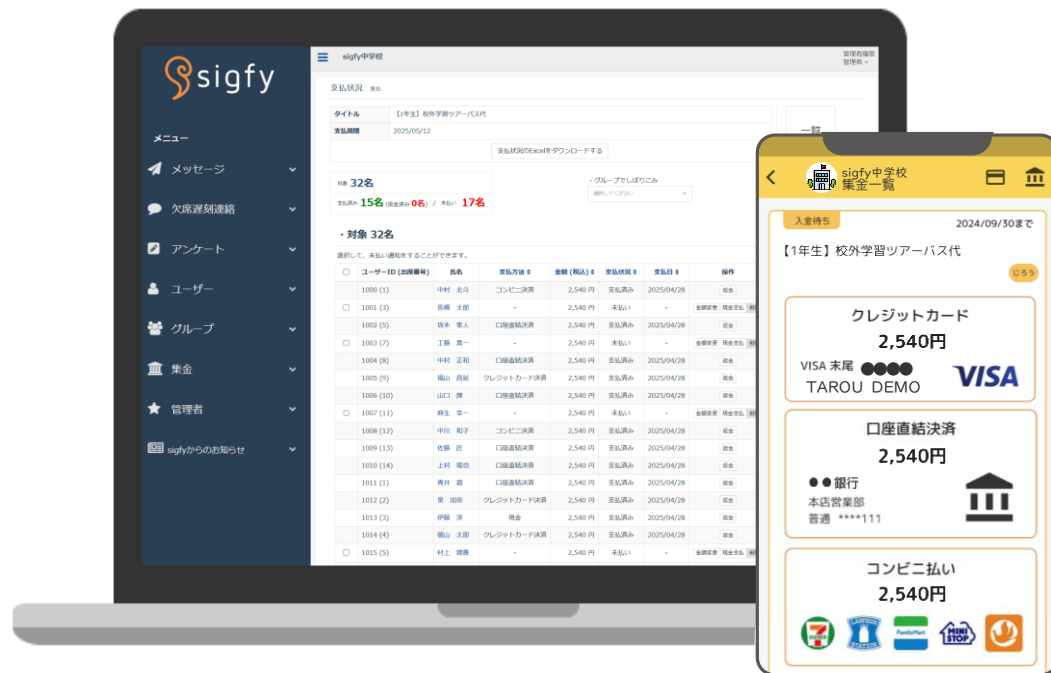
- ★ 現金の準備・持参が不要!
- ★ 口座直結決済・クレジットカード決済・コンビニ決済の3つの決済手段から選べる!
- ★ 支払履歴をいつでも確認できる!





教職員

- ★ スピーディーに支払対象者の支払状況を確認できる!
- ★ 未払者への督促メッセージが簡単に送れる!
- ★ 急な集金にも柔軟に対応できる!



サービスの活用場面

毎月の集金や突発的な集金等幅広くご利用いただけます。

部活動費

検定代

教材費

学校徴収金

学校給食費

PTA会費

等

1サービスあたりの標準販売価格

標準販売価格 28,500円(税抜)/1ライセンス

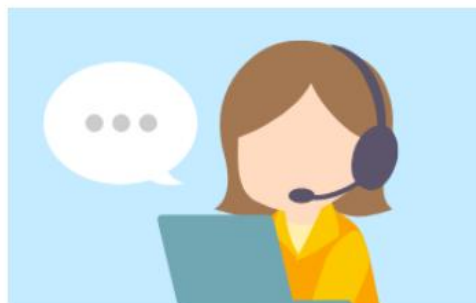
※1ライセンス:100ユーザーまでの利用料金です。

※1ユーザーあたりの集金決済額は、10,000円未満の決済を月1回までと想定しています。

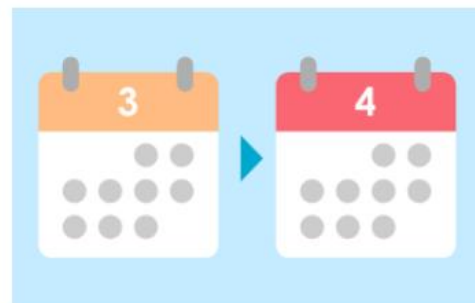
2. サポート内容(サービスの利用に際しての自社のサポート体制等)



操作研修会を実施して
スムーズな導入を支援



学校・保護者からの問合せ専用
窓口でスタッフが対応



導入前～年度更新作業まで
充実サポートと機能で安心運用



導入後も継続的なフォローで
学校現場での活用を促進

検定代や部活動費等の徴収については、各学校が個別に現金で集金を行っており、教職員にとっては現金の回収・管理を行う負担が生じていました。また、保護者にとっても、集金の都度現金を準備する必要があり、学校・保護者双方にとって負担となっていました。

児童生徒・教職員が抱える課題

「現金」を準備・管理する負担

検定代や部活動費等の徴収については、各学校が個別に現金で集金を行っており、教職員にとっては現金の回収・保管・集計・支払状況の照合といった手間が発生していました。また、紛失や金額差異が生じないように注意を払う必要があり、現金を取り扱うこと自体が教職員の心理的・事務的な負担につながっていたと考えられます。

保護者も集金の都度、指定された金額の現金を準備する手間があったと考えられます。このように、現金を前提とした集金運用は、学校・保護者双方にとって、大きな負担となっていた可能性があります。



サービスが果たす役割

キャッシュレス決済による効率化と利便性の向上

sigfyを活用することで、検定代や部活動費等の徴収をキャッシュレスで行うことが可能となり、従来必要であった現金の回収・保管・集計等を削減できます。これにより、教職員が現金を取り扱う必要がなくなるため、事務的・心理的な負担の軽減が期待されます。また、支払い状況をシステム上で一元的に確認できるため、未納確認や照合作業が容易になり、集金業務全体の効率化につながっていきます。

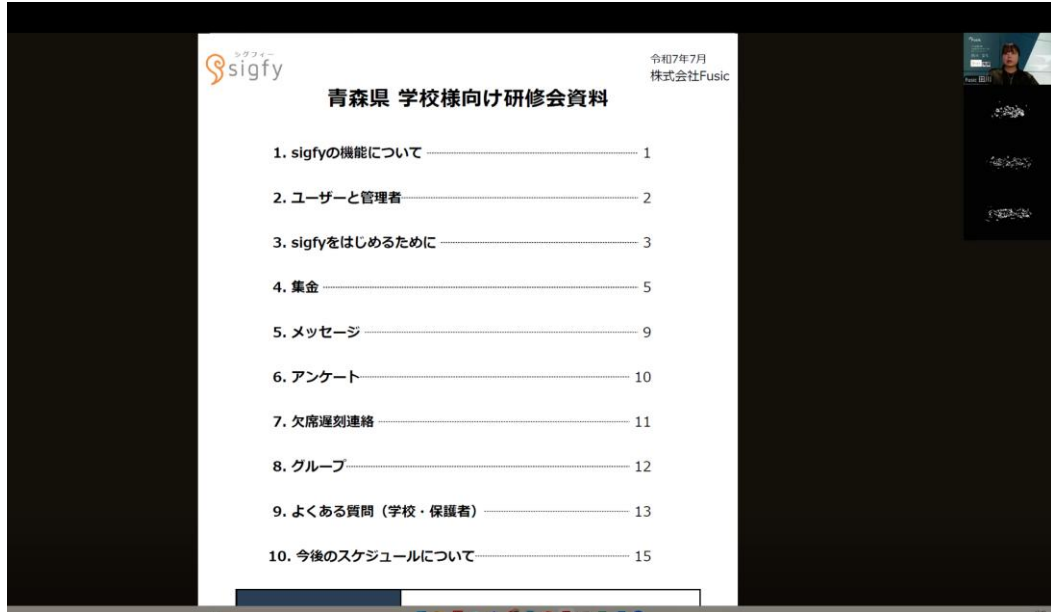
保護者にとっても、集金の都度現金を準備する必要がなくなり、スマートフォンで支払いが完結できるため、時間や手間の削減に寄与します。

このようにsigfyは、学校集金のキャッシュレス化を実現し、学校・保護者双方の負担軽減を図ります。

サービスの活用風景

サポート

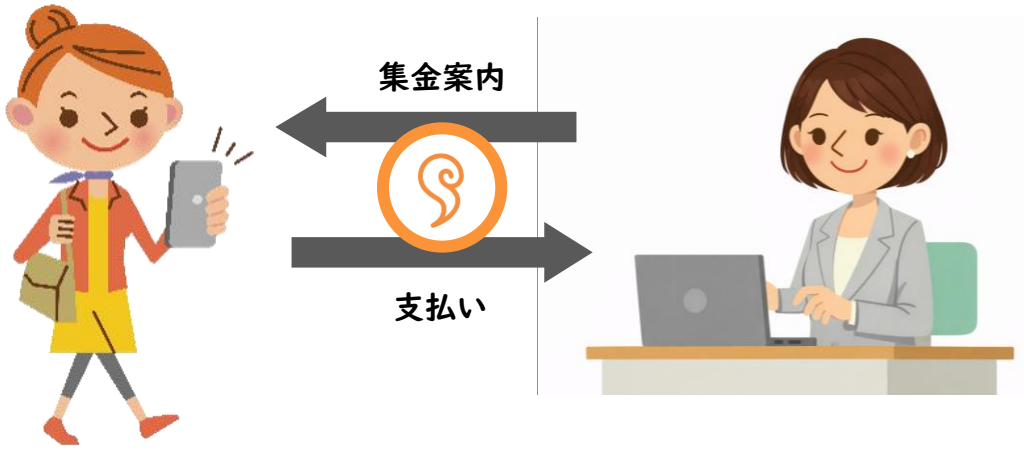
- ・ 導入時の操作説明会
- ・ 自治体専用マニュアル/保護者向けの導入案内文(案)の作成
- ・ フォローアップ



▲ オンラインでの操作説明会の様子 (各学校の先生方にご参加いただきました)

実際の活用場面

- ・ 大会遠征費の集金
- ・ 模擬試験代の集金
- ・ 部活動費の集金 等



本事業においてサービスを導入した学校設置者数・学校等教育機関数

学校設置者数	1	学校等教育機関数	5校
--------	---	----------	----

	学校設置者名	学校等教育機関名	所在地	学校種	学年	実施内容
1	青森県教育委員会	青森県立五所川原工科高等学校	青森県	高等学校	-	朝の業務/部活動・クラブ活動・児童会・生徒会指導/保護者・PTA・地域対応
2	青森県教育委員会	青森県立三沢商業高等学校	青森県	高等学校	-	朝の業務/部活動・クラブ活動・児童会・生徒会指導/保護者・PTA・地域対応
3	青森県教育委員会	青森県立青森中央高等学校 他2校	青森県	高等学校	-	朝の業務/部活動・クラブ活動・児童会・生徒会指導/保護者・PTA・地域対応

定量的/定性的効果検証

保護者側：約80%の保護者が満足・継続利用を希望

従来の「集金袋」での現金集金から、sigfyを利用したキャッシュレス決済に移行しました。結果として、集金が便利になったと回答する保護者が約78%、来年度もsigfyを利用したいと回答した保護者が約80%と、保護者から高い満足度となりました。



※ 2025年12月当社独自アンケート結果(n=46)より

定量的/定性的効果検証

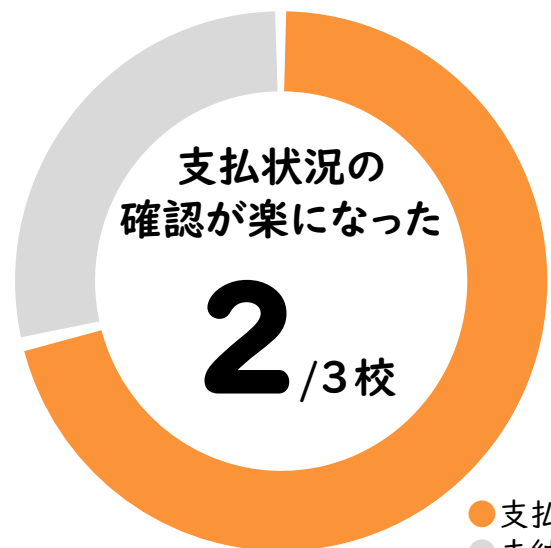
学校側：特に「支払状況の確認」の負担が軽減されたと評価

従来の「集金袋」での現金集金から、sigfyを利用したキャッシュレス決済に移行しました。結果として、お金を集めて領収書を手渡すといった一連の作業が削減され、集金業務の効率化が確認されました。

模擬試験代

検定料

大会出場費



- 支払状況の確認
- 未納者への督促
- 未納者への再請求

(設問:特に負担が軽減された業務があれば教えてください)

領収書を渡す
手間が減った

操作しやすかった

お金を集める手間が
かなり省けた

設定や登録が
スムーズに行うことが
できた



※ 2025年12月当社独自アンケート結果(n=3)より

保護者や教職員からのコメント



モタモタすることなく、何時でも支払いができるため、来年度もsigfyを利用したい。また、決済履歴が残るので、管理がしやすくて良かった。

お金を集めて領収書を渡す手間がかなり省けた。今回は集金部分のみの利用だったが、ひとつのシステムで連絡網や徴収金の集金をできるので学校も家庭もよいと思う。



※ 2025年12月当社独自アンケート結果(n=49)より

本実証を通じて、sigfyは集金業務において確かな効率化効果が確認された一方、導入時期や導入前の運用整理支援が重要であることが明らかとなりました。今後は、導入フローの標準化と用途別の活用提案を強化することで、学校現場の負担軽減につなげていきます。

直面した課題

年度途中導入に伴う「校内運用整理」の具体的説明不足

導入に向けて、複数回の学校向け説明会や保護者向け説明文の準備等を実施してきました。一方で、説明内容が主に操作方法や使い方に関するものに偏っていたため、キャッシュレス化に伴い校内でどのような役割分担が必要となるのか、具体的な運用イメージや実務上の分担例についての説明が十分ではなかったと考えられます。

特に、誰がどの業務を担うのか、従来の集金業務と比較して何が変わるのかといった点について、学校現場で共通認識を持つための具体例の提示が不足しており、結果として運用面での戸惑いにつながった可能性があります。



解決するための改善策

校内運用イメージの共有強化に向けた対応検討

今後は、キャッシュレス化に伴う校内での役割分担について、具体的な業務と関連付けながら運用モデルとして整理し、従来の集金方法と比較して「誰の業務がどのように変わるのか」を可視化した資料の提供を進め、校内での運用整理を後押しする必要があると考えます。

また、導入説明会においては操作方法の説明に加え、実際の集金業務を想定した運用フローや役割分担に関する説明を組み込むとともに、説明会に参加できなかった教職員にも内容が共有されるよう、資料や動画等の活用も含めた情報提供の方法を検討する必要があると考えます。あわせて、年度途中導入の場合でも無理なく移行できる段階的な導入パターンの提示や、導入後のフォローを通じた役割分担の調整支援についても、引き続き検討していく必要があると考えます。

■会社概要

会社名	株式会社Fusic
代表者	納富 貞嘉
設立年月日	2003年10月10日
本社	福岡県福岡市中央区天神4-1-7 第3明星ビル6F
資本金等	59,637,275円
売上高等	1,798,412千円
従業員数	134名(うち契約社員2名)※2026年1月1日時点
事業内容	<ul style="list-style-type: none">- AI・機械学習 / IoTシステム開発- クラウドインフラ (Amazon Web Services)- プロダクト事業

■お問合せ窓口

担当: sigfyサポート

Mail: sigfy_support@fusic.co.jp

以下QRコードからもお問合せいただけます

